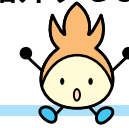


樋井川で見られる魚たち

樋井川で見ることができる魚たちを紹介するよ。
見つけたら特徴をみてみよう！

★の数が多い程
見つけるのが
難しいよ！



オイカワ



体長：
やく
約15cm
時期：1年中

繁殖期のオスは鮮やかなコバルトブルーの体にオレンジ色の横縞が入る。メスも横縞がうっすら確認できる。雑食性。

カワムツ



体長：
やく
約15cm
時期：1年中

頭から尾にかけて黒い帯状の縦縞が現れ背ビレの前の縁が赤い。成熟したものはお腹が赤く色づく。雑食性。

ギンブナ



体長：
やく
約30cm
時期：1年中

流れのゆるい河川下流域、農業用水路、ため池などを好む。雑食性。口ひげはない。ほとんどがメスで、メスだけでも繁殖ができる。

コイ



体長：
やく
約60cm
1mほどに成長するものもある。
時期：1年中

ギンブナに似ているが、口ひげが4本ある。色のついたコイは観賞用に飼育されたもので、在来種ではない。雑食性。

ムギツク



体長：
やく
約15cm
時期：1年中

口元から尾までにはっきりと現れる黒い帯状の縦縞が特徴。他の魚の卵のそばに自分の卵を産み付けて世話をさせる托卵を行う。

アユ



体長：
やく
約30cm
時期：
3～12月

背ビレと尾ビレの間に骨のないヒレがあり、胸ビレの後ろに黄色の模様がある。コケを食べ、泳ぎがうまく網で捕るのは難しい。

ニホンウナギ



体長：
やく
約30cm
時期：
3～12月

ヘビの様な外見だが、エラやヒレがある立派な魚。南の海で産卵する回遊魚。体にあった石などの隙間を棲みかにする。夜行性で動物食。

ナマズ



体長：
やく
約60cm
時期：1年中

口が大きくひげが4本(幼魚は6本)あり、ウロコがなくぬるぬるしている。川のたまりや浅い沼、農業用水路にすむ。夜行性で動物食。

カマツカ



体長：
やく
約20cm
時期：1年中

砂底を好み、泳いで移動する時以外は川底で生活する。口が大きく前に伸びてひげがあり、砂を吸い込みながら川底の昆虫やエビを食べる。

ドンコ



体長：
やく
約25cm
時期：1年中

頭が大きく外見はハゼに似ているが、腹ビレが吸盤状になっていないことでハゼ類と区別できる。肉食で小魚や昆虫、エビなどを食べる。

シロウオ



体長：
やく
約5cm
時期：
2～4月

ハゼ科の魚で体が透明。2月から3月に海からのぼってくる回遊魚で、塩分の低い下流の石の下に巣を作って卵を産む。

メダカ



体長：
やく
約4cm
時期：1年中

他の魚の稚魚と間違えやすいが、背ビレが尾ビレの近くにあり、尻ビレが長方形になっていることで区別できる。近年全国的に減少している。